

いきもの通信

Vol.03

2022年3月6日発行

殿山のカエル 恋の季節が始まる！

殿山の池の周りには、日本固有種のカエルが数種類生息しています。

ヤマアカガエル

アズマヒキガエル

アマガエル(鳴き声だけ確認)

トウキョウだるま？(遺棄された個体？)

カエルというと、池に住んでいるイメージが強いかもしれませんが、殿山に住んでいるカエルたちは、産卵の季節だけ池にやってきます。

1月～2月にかけてヤマアカガエルが、3月ごろにはアズマヒキガエルが産卵し、春先には数多くのオタマジャクシを見ることができます。

ただその数多くみられるオタマジャクシも、人為的に放された大量の外来種のザリガニや、違法投棄されたパン屑を狙ってくる鴨によって、ほぼ全滅してしまいます。対策が必要です。

皆様も、どうかカエルとオタマジャクシを温かく見守ってください！



アズマヒキガエルの
オタマジャクシ



アズマヒキガエル

カエルの卵やオタマジャクシについて

オタマジャクシは、数週間でカエルになります。カエルになると、餌は基本的に生きた虫しか食べません。特にオタマジャクシから上陸した直後は、小さな虫しか食べないため、飼育がとても大変です。池の卵やオタマジャクシを持ち帰り、カエルになるまで観察したら、ぜひ池に戻してあげてください。
※殿山以外の生き物は、決して池に放さないでください。

会の子供たちと作成した掲示板を設置

殿山の魅力を皆様にお伝えするため 掲示板を設置しました！

これからも殿山の魅力を皆様にお伝えしていきます！



殿山の「いきもの」 ピックアップ！



エナガ

(鳥綱スズメ目)

エナガ科エナガ属)
3月頃から繁殖期。
巣を見つけてもそっとしておいてあげてください！
静かな環境が子育てに必要です

池のザリガニについて

「池のザリガニにパンを上げて何が悪いの？」というご質問をいただきました。自然の生き物への、無配慮な餌付けは違法投棄であるだけでなく、環境破壊、またその生き物にも悪影響があります。

特に「パン屑」は、水質悪化だけでなく、鴨やカワセミなどが間違えて食した場合、最悪「満腹と誤解して栄養失調になり死ぬケース」もあります。

池へのパン屑の投棄はやめてください。